

Bluetooth® Audio の登録データを消去する

Bluetooth® Audio の登録情報を消去します。Bluetooth® Audio の登録データを消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。)データ消去は、十分確認のうえ行ってください。

1 BLUETOOTH Audio 設定画面から登録消去を選ぶ



2 はいを選ぶ



- Bluetooth® Audio の登録情報が消去されます。
- 消去完了のメッセージが表示されるまで、本機の電源を切らないでください。登録情報の消去が正しく行われない場合があります。

お知らせ

- ハンズフリーの登録データは、上記の操作では消去されません。ハンズフリーの登録データを消去する場合は 38 ページをご覧ください。

ハンズフリー通話するときは

- 交通事故防止のため、なるべく安全な場所に停車してください。
- 通話が聞き取りやすいように、車の窓を閉めてください。
- マイクに向かって大きな声ではっきりとお話してください。

お知らせ

- ナビゲーションの音声案内時にハンズフリーの音声はナビミュートされません。

ハンズフリーに切り換える

オーディオメニュー (8 ページ) からハンズフリーを選ぶ



- ハンズフリー画面が表示されます。

本機を登録した携帯電話と接続する

ハンズフリーをお使いになる前に、本機を登録した携帯電話を、ハンズフリープロフィールで本機に接続してください。

- 本機のオーディオがハンズフリー ON の状態で行ってください。(37 ページ)
- この操作は、携帯電話側で行ってください。

本機と接続する

- MC を押す
- LifeKit を選ぶ
- Bluetooth を選ぶ
- 登録機器リスト を選ぶ
- Strada を選ぶ
- ハンズフリー を選ぶ

- 「相手を発見できませんでした」というメッセージが表示されますが、正常に接続されています。

- OK を選ぶ

- 本機と携帯電話が接続されます。
- 機種によっては、携帯電話を手動で接続待機状態にする必要があります。

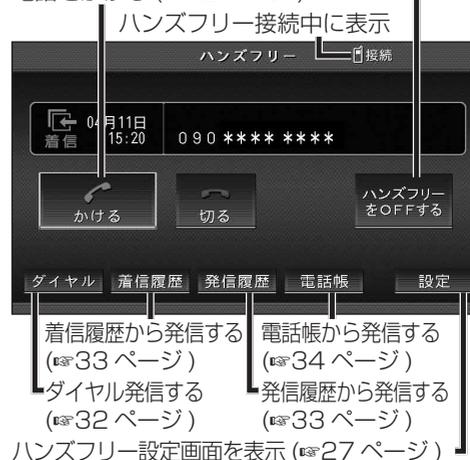
お知らせ

- ハンズフリー用の機器を接続した状態で本機の電源を切ると、次回起動時に、本機はハンズフリー用機器との接続を自動的に開始します。
- オーディオが Bluetooth® Audio の状態で本機の電源を切った場合は、次回起動時に本機とハンズフリー用機器は自動的に接続されません。ハンズフリーを利用するには、いったんオーディオをハンズフリーに切り換えてください。しばらくすると、自動的に接続されます。
- 携帯電話を待受画面にしないと、ハンズフリー通話ができない場合があります。
- 携帯電話によっては、本機とハンズフリー接続中は携帯電話を操作して電話をかけても(出ても)ハンズフリー通話になる場合があります。

ハンズフリーの基本操作

■ 待受中

ハンズフリーを OFF にする (37 ページ) 電話をかける (32 ページ)



■ 地図画面表示中は

ハンズフリー接続中は「ハンズフリー」が表示されます。



■ 発信中 / 着信中 / 通話中

通話を携帯電話に切り換える / ハンズフリーに戻す (37 ページ)



- 【着信中】電話に出ずに切る (32 ページ)
- 【発信中】発信を中止する (36 ページ)
- 【通話中】電話を切る (36 ページ)
- 【着信中】電話に出る (32 ページ)

オーディオ